

1の2 体育科学習指導案

10/30 (金) 3限
 体育館 島貫 由郷

1 単元名 ボールけりあそび

2 本時のねらい

簡単なルールのゲームを行い、仲間とともに楽しみながらルールを理解することができる。

3 本時における学ぶ楽しさ

ゲームのルールを理解することで、これから繰り返しゲームをする中で、よりよい動きを考えていきたいという意欲を高める楽しさ

(3) 展開

時	学習活動と子どもの姿	学ぶ楽しさを味わうための手だて
8 5 20	<p>1. パワーアップタイム ・壁当てを今日は何回できるかな。</p> <p>2. 課題をつかむ ○試しのゲームをしてみるよ ・どんなルールかな。 ・これからこのゲームをみんなで楽しむんだな。</p> <p style="text-align: center;"><ファイヤーパスゲームをしてみよう></p> <p>3. ルールを知り、試しのゲームをする</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">ルール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1チーム9人。5人と4人でキッカー（パスをする側）とキャッチャー（パスを受ける側）に分かれる。2ゲーム目はキッカーとキャッチャーを交代する。 ・制限時間2分×2で何本パスを通すことができるかで競う。 ・キッカーもキャッチャーもボールを止めるのに手を使ってもよい。 ・相手チームの蹴ったボールはパスが通らないように邪魔をしてもよい。 ・ボールを蹴るときは、地面にしっかりボールを置いてから蹴る。 ・サイドラインから出たボールは点数にならない。 </div>	<p>(1) 特性・魅力を味わうルールと場の設定 強く正確に蹴ろうとする動きや考えを引き出すために、そのような必要感を感じるルールや場を設定する。</p>
5 7	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に取られない様にキャッチャーにパスをするんだな。 ・強くけらなないと取られてしまうよ。 ・キッカーのパスを受けるためにキャッチャーもたくさん動かないとね。 ・相手のけったボールも止めないといけないから大変だよ。 <p>4. ルールについて話し合う ・パスが通りやすいから手はつかえないルールにしたいな。 ・もっともっと蹴りたいからボールの数を増やしたいな。</p> <p>5. ふりかえりをする ○ゲームをしてみてどうだったかな ・なかなかパスが通らなかったの、強い球がけれるようになりたいな。 ・ゲームで勝てるように、もっともっと練習したいな。 ・いろいろな作戦も考えられそうだね。</p>	<p>(3)動きの変化を実感できるようにする 今後の学習の見通しを持つるようになるために、見つけた課題やどんなことをしていきたいかを話をさせる。</p>
<p>ゲームのルールが分かったよ。なかなか難しかったな。これからゲームに勝つための練習をしたり作戦を考えたりしていきたいな。</p>		